

県協 一般法人移行後、初の総会
三産 優良事業者の育成推進へ

(一社)三重県産業廃棄物協会(木村亮一会長)は6月1日、ロワジールホテル四日市(同県四日市市)で、

第1回通常総会を開催した。一般社団法人へ移行してから初の総会であり、公益目的支出計画に基づく適正事業を実施していくことなどが決定された。

総会の冒頭、あいさつに立った木村会長は、「昨年の台風12号の際には、災害廃棄物の迅速な処理で全国から注目を浴びた」と会員に感謝の辞を述べ



木村会長

た。また、「改正廃棄物処理法の講習会などを通じて、優良事業者の育成を推進していく」と話した。

議事では、2011年度の事業報告と決算報告、公益目的支出計画案、「関係行政機関並びに関係団体との交流を図り知識の向上に努める」などとした協会宣言等について順次審議、承認された。また、協会功労者3人、優良事業所3社、優良従事者11人、環境美化活動推進事業所を5社を表彰した。

総会後の講演会では、「暴力団対策について」と題し、三重県警察本部刑事部組織犯罪対策課暴力団対策室の中村勇策警部が登壇した。